



2022年7月11日

株式会社 阿波銀行

日新商事株式会社の「SDGs 宣言書」策定について
～ お客さまの SDGs 達成への取組みを幅広くサポートします ～

阿波銀行（頭取 長岡奨、本店：徳島県徳島市）は、SDGs の達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、日新商事株式会社（代表取締役 坂本 登、本社：徳島県阿南市）が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上に繋がることから、多くの企業が SDGs 経営に取組み始めています。

当行は、SDGs の達成に向け、企業の方々と一緒に取組む伴走支援を行っています。今後さらに、お客さまの SDGs 達成に向けた支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

【企業概要】

企業名	日新商事株式会社
所在地	徳島県阿南市橘町豊浜 23 番地
代表者	坂本 登
業種	木材チップの製造、木材の集荷及び販売業
設立	1973 年 1 月 30 日

○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGs の達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート（※）によるお客さまの取組状況の評価（評価レポート作成）、②現状認識（評価レポート）を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容（SDGs アプローチシート）の策定、③環境・社会・経済の3側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGs の達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。

SDGs宣言書

2022年7月11日



日新商事株式会社 代表取締役 坂本 登

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール	
環境	ゴミ・廃棄物削減	未来の地球環境を守るため、自社で排出する廃棄物の削減	① 木質チップ製造過程で生じる切りくずをバイオマス燃料としてリサイクル		
			② 2025年までにリサイクル量10%増加（2021年対比）		
社会・経済	教育への貢献	自社のリソースを最大限活用し、地域の教育に貢献する活動	① 小・中・高校へ木質チップ製造工場見学を開催し、循環型社会への理解を深めてもらう場の提供		
			② 毎年1校見学会実施		
社会・経済	地元人材の活用	雇用を通じた地域振興のため地元人材の活用	① 地域と連携した人材採用、地域貢献活動を通じて、持続可能な地域社会の実現に貢献		
			② 2025年までに2名以上の社員採用		
経済	経営理念・目標の発信、浸透	自社の事業方針について全社員へ理解浸透	① 国際基準に準じたSGECの森林認証継続取得による持続可能な森林経営の実現		
			② SGEC森林認証の定期審査受験および更新手続きの実施		

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。